



こどもクリニックニュース

NO. 143 平成23年12月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2012年1月まで)

12月	2日	(金)	3ヶ月健診	保健センター
1月	6日	(金)	3ヶ月健診	保健センター
	24日	(火)	ポリオ	保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

年末・年始の休診

12月28日(水)～1月4日(水)

※水曜日は一日休診です。

小児科休日診療の当番表

平成23年12月

日にち	曜日	当番医
4日	(日)	ともながこどもC
11日	(日)	中田病院
18日	(日)	加藤こどもC
23日	(金)	福島小児科医院
25日	(日)	中田病院
30日	(金)	つのだ小児科医院
31日	(土)	つのだ小児科医院

平成24年1月

日にち	曜日	当番医
1日	(日)	-
2日	(月)	中田病院
3日	(火)	福島小児科医院

加須市内の小児科医による休日診療当番表です。

11月から3月までは例年どおり、ほとんどの日曜・祝日に実施されています。この当番表は、加須市の広報誌やホームページでもご覧になることも出来ます。



感染症の情報

11月は例年と同様に、胃腸炎症状(発熱・嘔吐・下痢)の方が増えてきました。成人の患者さんも増えているようなので、ご家族全員で念入りに手洗いしてください。

それ以外では、溶連菌感染症、水痘の患者さんがめだちました。インフルエンザは当院はまだ一人も見かけませんが、いずれ必ず流行するはずですので注意してください。

インフルエンザワクチン 実施中です

予約制です。

接種料金

1回 3,000円

13歳未満の方は2回接種が勧められています。

6ヶ月未満の乳児は「接種対象外」です。



病気の時のお風呂は?

よくある質問です。

私の答えもワンパターン。

「熱や咳・鼻水・下痢などがあっても、患者さんが元気であれば、汗を流す程度の入浴やシャワーはOK」

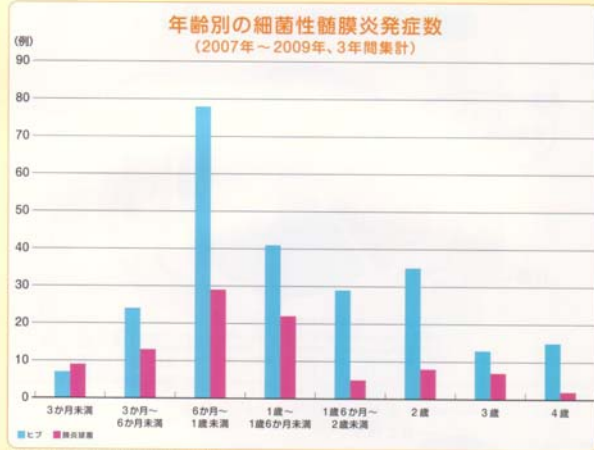
ただし体力を消耗させないように気を付けて下さいね。のぼせるほどの長風呂は良くないですし、寒い脱衣場で湯冷めしたら病気の回復が遅れるかもしれません。入浴させることが不安であれば無理に入れないでも良いと思いますが、軽いカゼ症状があるからといって何日も(極端な場合は1週間以上も)お風呂を我慢する必要はないと思います。

ワクチンデビューは「生後2ヶ月の誕生日」から



細菌性髄膜炎にかかりやすい年齢

細菌性髄膜炎は、
乳幼児がかかりやすい病気です。



グラフは、2007年1月から2009年12月の3年間にわたり、小児における細菌性髄膜炎発症のサーベイランス調査を全国で実施した結果をまとめたものです。研究代表者 神谷祥 厚生労働科学研究費補助金 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業 「ワクチンの有効性向上のためのエビデンス及び効果に関する研究」

なぜ
怖い?

日本で、毎年約1,000人の子どもが感染している

生後2か月から、かかる前に
ワクチンで予防することが大切！

ファイザー製薬提供の「小児用肺炎球菌ワクチン・保護者説明ブック」より抜粋しました。

青の棒グラフはヒブによる髄膜炎患者数、ピンクのグラフは肺炎球菌による髄膜炎の患者数です。乳幼児の細菌性髄膜炎の9割くらいが、このふたつの細菌が原因となっていると言われています。

このグラフから分かることは、生後6ヶ月～1才くらいまでの赤ちゃんが、細菌性髄膜炎に最もかかりやすいということです。したがってヒブや肺炎球菌ワクチン接種は、遅くとも生後6カ月頃までには初回接種を完了させておくことが望まれます。

またこの月齢は、BCGワクチンや後述のロタウイルスワクチンなど、接種期間が限定されているワクチンもありますが、最優先で予防したい病気は細菌性髄膜炎と考えます。そういう訳で、生後2ヶ月になったらヒブ+肺炎球菌ワクチンでワクチンデビューして、それから他のワクチン接種のスケジュールを検討したほうが良いと考えます。

ヒブと肺炎球菌ワクチンの初回接種は4週間以上の間隔をあけて連続3回の注射となっています。三種混合ワクチンやBCG、ロタウイルスワクチンなどとの同時接種で早期の免疫(抵抗力)獲得をおすすめします。

ロタウイルスワクチン(ロタリックス)発売開始

毎年冬になると流行する「ウイルス性胃腸炎」の原因の一つとなっているロタウイルス予防のワクチンが発売されました。特徴は以下のとおりです。

- ① 口から飲む「生ワクチン」です。
- ② 生後6～24週間に、4週間以上の間隔をあけて合計2回飲みます。
- ③ 生ワクチンですので、接種した(飲んだ)後4週間は、他のワクチン接種はできません。
- ④ このワクチンを飲むのと同時に、他のワクチンを接種すること(同時接種)は可能です。
- ⑤ 当院の接種料金は1回13,000円です。

子宮頸がん、ヒブ、肺炎球菌ワクチン

(加須市の公費接種期間の延長について)

現在上記3種類のワクチン接種は、加須市を含むほとんどの市町村が公費で実施していますが、法律上はあくまで「任意接種」という位置づけです。国からの補助は今年度末までであり、来年度以降も公費での接種が続けられるかどうかは、今後の国会での審議・採決の結果次第ということになります。

加須市は、「接種対象となる方が今年度中に初回の接種を開始した場合は、既定の接種が完了するまで公費で接種できる」と決めたそうです。安心して接種を始めください。来年度以降に接種の対象となる方は、今後の連絡をお待ちください。



子どもクリニックニュースの無料郵送サービスをしています！

郵送をご希望の方は、受付けでお申し込み下さい

携帯用ホームページ



ともなが子どもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150